機上より見る

武昌の

省政府

1月日に移動の 「香港廿一日愛國通」被析の を発きなり、武漢の運命全く 場子汪上流室昌に移動を完了 場子汪上流室昌に移動を完了

た斯に豫定の退却

▲質谷爆角以(微錫名言) 同 ・ 部ホテル ・ 部ホテル ・ 部ホテル ・ 部ホテル

題自

(-)

一日發國通』快適な だ総えてゐない、信陽占領の 機下に急速展を示して 緒を開いた七二一高地が現は 同北側方面の最況を れた、なる程信傷を退下に牌 一次少佐、上田大尉と る、しかしその峻線さは皇軍 で、今少佐、上田大尉と る、しかしその峻線さは皇軍 で、今少佐、上田大尉と る、しかしその峻線さは皇軍 で、今少佐、上田大尉と る、しかしその峻線さは皇軍 で、今の飛行場は今日は くるつと機百を東に廻した とちつ下号と名

「香港二十二日

後國通」確報によれば、

余漢謀その他 れる

廣東軍將領は遂に日本軍に降伏したと言は

佐官級受章

殊動甲以外の者

內際

松古尾市

戶田文四郎

| 東京調通 | 対外の佐宮瀬澄 | 対外の佐宮瀬澄 | 対外の佐宮瀬澄 | 対外の佐宮瀬澄 | 対外の佐宮瀬澄 | オーカ四旭日 | 小四旭日 | 小四地日 | 小田地田 | 小田田 | 田

同同同同 功 功 同同同同同 功 功 同同同同 功 五 些 四四 四四 所 就 空 兵 中 在 要 要 要 在 一

金山秀太郎

日二十二月十

| 上海廿二日發展通 場子江 | つく武漢婆塞の外部六十キロ | がたい、即ち武漢の動脈たり | り動かしたものである、斯子江と最後段階の飛躍を示し | 有数に影響してゐる事も否み | つた結果全戦局を根払より揺 | して、最後段階の飛躍を示し | 有数に影響してゐる事も否み | つた結果全戦局を根払より揺 | して、最後段階の飛躍を示し | 有数に影響してゐる事も否み | つた結果全戦局を根払より揺 | して、最後段階の飛躍を示し | 有数に影響してゐる事も否み | つた結果全戦局を根払より揺 | して、の地點まで包置圏を縮少した | 直需輸送地點たる廣東の失路 | である、併しながら一方戦略 | いたると同時に兵力の轉用、 | 路響の乗過によつて支那軍 | といつても過言でなく、上記 | 大はまさに結覧せんと | 電的廣東攻略の成功が極めて | 政治的分裂等凡 | 全面が根本的潰滅に陷るであられて以來能に二ヶ月皇軍の | 的にみて南支における疾風迅 | ゆる悪材料を伴つて蔣政権の | 6うえ類別されるに至わた | して、最後段階の飛躍を示し | 有数に影響してゐる事も否み | つた結果全戦局を根柢より揺 | り動かしたものである、斯くして、最後段階の飛躍を示し | 有数に影響してゐる事も否み | つた結果全戦局を根柢より揺 | り動かしたものである、斯くして、最後段階の飛躍を示し | 有数に影響してゐる事も否み | つた結果全戦局を根柢より揺 | して、最後段階の飛躍を示し | 有数に影響してゐる事も否み | つた結果全戦局を根柢より揺 | り動かしたものである、斯くして、最後段階の飛躍を示し | 方数に関する | 1000円 | 10

おり、わか猛攻と相俟つて北部大別ラインの全面的潰滅は が大別ラインの全面的潰滅は 対数日のうちと見られるにい

拠々壁に迫る はキ水西方十粁の角耳線に進一即の出したがら正午に一場

上に日章族を掲げた、將軍告に四時間半の後待望の最高峰に四時間半の後待望の最高峰

| 「香港十二日登園通」確實な | 報を捻却して貧いに向った 「香港十二日登園通」確實な | 報を捻却して貧いに向った 路落に先立ち嶺東省政府主席 | れ廣東を脱して禽源に向った と云はれる | 報を捻却して貧い部を引きった。 と云はれる | 報を捻却して貧い。

敵敗の東廣

市民の生命、財産を保護しつ

かしたのであ 動を追ひ増城 歌、夕刻つひ 野、夕刻つひ

蔣夫妻相踵いて

里慶へ逃亡か 武漢の將領狼狽の極

秩父宮殿下

南支方面で御活躍

最高指揮官は古莊中縣

中の満洲國修好使節團を招茂中の満洲國修好使節團を招茂中の満洲國修好使節團を招茂

有富光門氏(同)同有富光門氏(同)同

一、南支方面』 一、狭文宮雅仁親王殿下には 南支方面派遣大本營幕僚と 上て本作戦開始富初より殿

大冶鐵

脚夫妻早くも風を喰つて重 脚夫妻早くも風を喰つて重 後側質解

そ の 日 く

野せしめることを難け、市民 をもつて逐次に養養描楽に着 をもつて逐次に養養描楽に着 新二郎氏(官吏)寫士 野正氏(同)同 野正氏(同)同 武(同)同二氏(機械的)同 同

(官吏) (日) (日

軍服、鐵兜を捨て

で掘する敵の主要陣地であり これが占領により○○部酸前 であり

居中望月一角も にOOにてサー日愛國道)沙 に中一日愛國道)沙

日進沙

型月の一角を占領した は李家四東南方約二キロ犀牛 は李家四東南方約二キロ犀牛

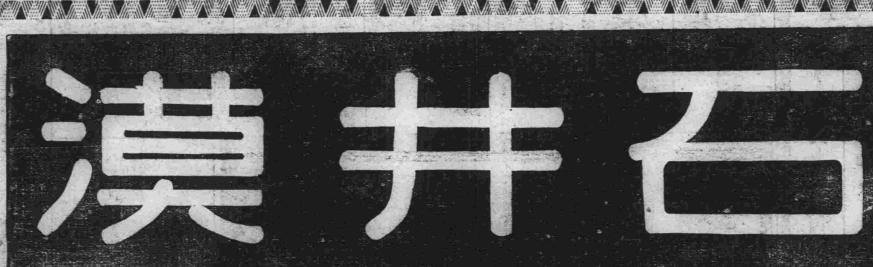
濱田春次郎 ル氏(毛布製造)同 一氏(電社員)同 二氏(衛子製造)同 二氏(衛子製造)同 二氏(衛子製造)同 大氏(會社員)同 大氏(東校組合)同

厄地

中島一治 社員)同

皓一 撤末 然一郎氏 (大倉商事) 成氏(合成燃料會祉)同 生京氏 (三笠商事) 同

滿員御禮





(日 曜 日)

五十分臨時旅客機で八辻秘書における部所長會議終了後撫 における部所長會議終了後撫 一日午前九時 一世 中央方面にて終任説を唱へら

本の地域では、 をいまするとは、 をいまする。 をいまる。 をしる。 をしる。

△メソデスト教会 一、日曜學校午前九時 一、日曜學校午前九時 一、日曜學校午前九時 一、日曜學校午前九時 一、明明學校午前九時 一、明明學校一前九時 一、明明學校一前一時中 一、明明學校一

をいふ恣難 田である をいふ恣難 田である をいふ恣難 田である

祭の豫定である。

大經路二〇七杉山方安田進太

す

(中川中) 高橋

た途端スらる

釈車せんとし

車魔橫行



。踐一展覽會開 富家强國運動の綜合的出 計畫完成內容が 認識 二 送行資金に動員され國防の役 で再生され、産業五ヶ年計畫の で再生され、産業五ヶ年計畫の で再生され、産業五ヶ年計畫の で再生され、産業五ヶ年計畫の で再生され、産業五ヶ年計畫の

和青少年團創設 の會員を網羅 國民總動員の完成

2、童子國の名稱は之をその 新洲帝國童子國の改編は「協 無市聯盟本部は之を実施し概ね 無市聯盟本部は之を夫々協 無市聯盟本部は之を夫々協 無市聯盟本部は之をその 和會各級本部に改綱吸收す

外出には特に御注意

右希望者は至急本人來談の事 後名(伊恵教名(伊恵

数名(但内地人に限る)

器日

洋眼簞笥

本 分談大連行十六列車に知人見 一 会員にあわて A 下車せんとした時デッキですれ違つた身長 立尺六、七寸頭の鼠色オーバーの男に現金約二百五十圓入 の黒草二折財布を掏られこの 看鐵道警護除請所へ届出た 千圓を寄附

大同大街に新楽落成した東洋 拓殖株式會社の新京支店長秋 山三夫氏は體育獎勵費として 二十二日午前一千圓を市公署 に寄附した 應募の方は事務所迄 (但内地人に限る)

女給募集 (電の) 日本 (で) 日本間の では、 (で) 日本間の で (で) 日本に対象を表現の で) 日本に対象を表現の で (で) 日本に対象を表現の で (で) 日本に対象を表現の で) 日本に対象を表現の で (で) 日本に対象を表現の で) 日本に対象を表現の で (で) 日本に対象を表現の で) 日本に対象を表現の で) 日本に対象を表現の で (で) 日本に対象を表現の で) 日本に対象を表現の 電②一四四五

云月十日興安大路名倉製作所 鼠賊跳梁頻々

但し内地人に限る委組而談の上

洋服盗んで入質

描した、目下犯罪事實取調中 中央通署杉野刑導が發見逮捕 中央通署杉野刑導が發見逮捕 中央通署杉野刑導が發見逮捕 中央通署杉野刑導が發見逮捕 中央通署杉野刑導が發見逮捕 中央通署杉野刑導が發見逮捕 中央通署杉野刑導が登見逮捕 中央通署杉野刑導が登見逮捕 僚の自轉車と

店員及川某は知人の朝鮮慶尚

搜査中の前科者 祝町路上で御用

REに 民の 義務である、 の協

本籍演江省級化縣、住所日出 町一丁目一四東設號四〇號室 場春華(三〇)は以前印刷職 工をしてゐたことより本社記 工をしてゐたことより本社記 である肩書の名類を作成期發

松和賞質店へ大經路憲兵分遣 院構文有と稱して入質遊與費 に完て、これに味をしめて恰 も警察關係、憲兵餘と連絡あ る如く見せて本社記者の名剌 が二十二日午前八時前記東用 が二十二日午前八時前記東用

がます 一種に終りを告げました事は偏に御得意樣各位御高庇の賜と店主はじめ店員一種に終りを告げました事は偏に御得意樣各位御高庇の賜と店主はじめ店員一種に終りを告げました事は偏に御得意樣各位御高庇の賜と店主はじめ店員一種に終りを告げました事は偏に御得意樣各位御高庇の賜と店主はじめ店員一種に終りを告げました事は偏に御得意樣各位御高庇の賜と店主はじめ店員一種に終りを告げました事は偏に御得意樣各位御高庇の賜と店主はじめ店員一種に終りを告げました事は偏に御得意樣各位御高庇の賜と店主はじめ店員一種に終りを告げました事は偏に御得意樣各位御高庇の賜と店主はじめ店員一種に終りを告げます。

偽記者御用

と言つてその足で説町五丁目

詐欺して入質

月末新京日日へ取りに來い」 等約百八十圓を買求め「金は 自貨店で蘇電牌、協和服、衣類

事質収調中

逮捕

百

H

本

電話代表③六六一一番

歴び、同運動の極

獨身寮從事 負を求む

賣

詳細は御照會願度候 中古レール

新京東五條通り一三

十六封度•

十二封度。

新京康德會館

滿洲拓植公社總務課 權太商店金物部

電三一二六二九。二六三〇

北支石家莊行

電~1100北熊谷伊勢吉 CED EOTE 和服八五〇センチ F

聖塔に映ゆる は午前十時驛前から 懲よ明日 秋空

主堂前で記念撮影神楽、院庭で豊食郊瀬楽して午後四時神楽で多加者には をなし一枚宛基上す

▲ 1 → 二 0 例民歌謠(大阪) ▲ 1 → 二 0 例民歌謠(大阪) 本 2 學 版 4 小 第 0 犯花節週 本 2 學 版 4 小 第 0 犯花節週 本 1 一 0 長 明 (東京) 海 九 1 一 0 長 明 (東京) 海 カ 2 一 0 長 明 (東京) 海

主なる放送

次良百貨 大市場開設 日より 五日間 階/ギ 品品

本社主催製地見學、午前十時職光協會前(新京驛前) 出發 日稿支古美術即賣展、或町 本日稿支古美術即賣展、或町 本子堂にて二十五日まで 太子堂にて二十五日まで

新興に 又新進 立川政子 立川政子 が興東京では、向後毎月一人 元をあるが、今回作品「罪なき罪 に村爾三枝子をそれんで、 を成一流スタアを救権或いは入 を成一流スタアを救権或いは入 を表し、既に八月に は沿波監督の「親なればこそ で、五・三一グループより 上で、新鮮さと熟と意氣を息 せて、新鮮さと熟と意氣を息 せて、新鮮さと熟と意氣を息 をしてるるが、今回十月に資 起してゐるが、今回十月に資



本鄉·神誠館

に先づく、の入り▼何んと云の「家庭日記」に人気を をを失してある形で他館は何れも精 にたつても今週は長春座、帝キネ に長春座に「愛染かでら」が ではアメリカもの「家庭日記」に人気を浚は 大々左本に「舞踏會の手的」が ではアメリカもの「新先して次週 ではアメリカもの、新た、 ではアメリカもの、新たり、 ではアメリカもの、新たり、 ではアメリカもの、新たり、 ではアメリカもの、 が解除された、後の鳥が年的」が ではアメリカもの、 が解除された。 を育を高低に二分しやう、 ではアメリカもの、 がれた。 がの鳥が先き がいて來た筈だった。 かりまいて來た筈だった。 かり皮

江戸文化の名残り寄席奏人の世界、これに愛する女の幸福を希つて襲も続しみを綴るちていつた男の悲しみを綴るちていつた男の悲しみを綴るちていつた男の悲しみを綴るちていった男の悲しみを綴るちていった男の悲しなを綴るした。 原作は川口松太郎が「ボレローから禁案したものと云はれる。

相手に苦い酒を吞む、そこへ 相手に苦い酒を吞む、そこへ を診された美しきか形づくられ るのである、女を諦めて番頭 ものである、女を諦めて番頭 をい酒を呑む、そこへ 然し、成瀬としてはこの一 に」にも匹敵すべき好調を見 であるのだが、折角スラム でを脱した回生の一作に再び でを脱した回生の一作に再び できれる、これは既に此の しとされる、これは既に此の しとされる。これは既に此の したの身に備はつたものである。

である。

「大の主は、大の事かとする接かは決してあるの事かとする接かは決してかながらるものではかったがらるものでないったがらものを摘出しゃうとしかながらものを摘出しゃうとしかながらものを摘出しゃうとしかがらるものでない。

「は田五十鈴の優れたが、些人らしからぬ後でうは、この映書のは作品全體を損ねできない。

「この映書の表名は認められる、もしからの優れだけに對應される、この映書のは作品全體を損ねない。

「この映書の表名は、この映書の表表の表名の表名。」

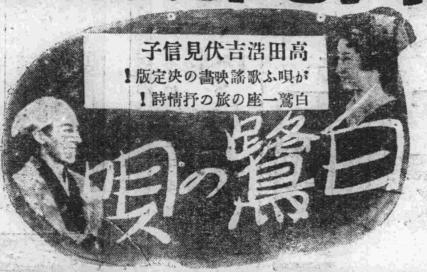
~~る~かに調好瀨成~~



虚 滿 先 戊 日 宿 負 子 曜

日一月九舊日三廿月十

六年 明 階 通階下 + B 0 T H 曜 十圓錢



るへは味ての始そこて見に度一部全は價眞の「記日庭家」

三純 佐修 三 高品 上世 の豪華さ 日松 原 まで完全性 でも得 通 1 た内 5 れ 映



品景引 期 間 中 五拾 匂懷 粗 品 15 贈

仕立上名古屋帶 人絹織名古屋帶 人網染名古屋帶 Ξ 六四五十錢均一 二圓五十錢均一 部

本絹羽二重肩裏 裏二丈物)一枚 裏二支物一枚二圖六十錢均 OBA六 十錢均二十錢均二 B三圓七十錢均 无

五



存じます賑々しく御光臨の程御待ち致して居りまず のみしまや皆様のみしまやとして御膠篤なる御指導御高屁を賜り顧問 歌教の候倒得意嫌各位艦々舞雄勝に歩らせられ大慶至 本年を以て滿三十周年を迎えお蔭を以ちまして老舗のみしまや是 要接致して参りさしに事は御得意様各位の御愛顧の賜と厚く御禮申 **風出しを開催致し全店感激を締めたる大率仕を御清鷺に供したいと** 弊店後長春の昔創業の地を當地にトしましてよ 恩 品 H





獨特自慢の自製靴

9

ルデリー W M 店

里面

(1)

尾上菊太郎、

澤村國太郎、

深水

藤子

監督

小式出合書

く強い母

と子の愛情物語!!

の新

物

支戦級における海軍部 粉】

[東京國通] 大本營海軍部廿

幸一なり「葛真は鹽澤幸一中脚最高指揮官は海軍中將鹽澤

有数の戦略家 「東京國通」バイアス漫教前

古莊中將は部內

(-)

日早鳴より

に至り砲農は次第に北地によつて迫撃砲、山地によって迫撃砲、山地によって迫撃砲、山地によって迫撃砲が、山地によって迫撃砲が、山地によって迫撃砲が、地域によって迫撃砲がある。

の情報によれば、奥 西の線または霧瀬、沙の情報によれば、奥 西の線または霧瀬、沙北部翁源に脱出した。 提邦した支那軍は從化

に呼應し徳安の左背を衝くべ 馬界鎖に進出、更に箸溪攻略 馬界鎖に進出、更に箸溪攻略

英徳方面に

地區に進出せり、廣東市内には殆んど敵の抵抗を見ず(二)十一日朝來敵を撃破しつゝ前進中のわが快速部隊はその先鋒

前線各部隊は残敵を驅逐し夕刻廣東市東北地區に進出せ

の主力を以て午後四時過ぎ同市東北方

離に行く可能性が強い

頭は郭城に突入し零時半 刀し郭城下流某雌點に敵 戦隊は本日早朝陸軍部隊

市省戦を展開、午後零時半縣 城防衛の敵は中央軍精鋭第五 十五師であつた

當局の面目如何

大本營海軍部廿二日午後四時三十分發表上

海軍最高指揮官は

鹽澤幸

中將

紙立法は廿二日の紙上に今 にして抵抗を繼續すべ

1

立報社說

・ 程末な上に烈々たる南海の なると今日は涼しいなあと御居室は全 なき 人然し風呂の如く、殿下が 独らしあらせられた目がや 目のと九十度であつたと洩れ かっとした かっとした はっとした はっとしたま はっとした はっとした

た、上陸成功の第一信號を る御處置をおとり遊ばされ 駅を開召されて一々的確な

畏)秩父宫殿

たわつの東的領か いれて質を文さに なこ等民任守化れた

る日本軍の南支作職に鑑みて 南は大要左の如くこの速かな 高の報に對し臨時政府側の意 がなる。 高の報に對し臨時政府側の意

院總長宮殿下 最高指揮官に

外を

(東京國通) 閉院登課總長宮殿下におかせられては皇宮殿下におかせられては皇宮殿下におかせられては皇軍の廣東攻略を深く御嘉賞軍の廣東攻略を深く御嘉賞軍を競せ二日左の如く御高貴電を競せられた冒陸軍報道

一狀を聞し召さるが睡もあらせられず

御監遊ばされるや殿下には 原先に勝関を上げさせられ 早速内火艇を騙つて上陸地 点の諸部隊に御激順の が前線の諸部隊に御激順の の音葉を賜はり、翌々十四 のである

生妙、廣東攻略の成果

見られてゐる、陸軍部隊の前 つて切斷、爆破した鐵橋も十 除形のまる最後の目的地に突進を阻まんとして敵が防禦を 五ヶ所を數へてゐる、卅一日 入したのであるが、陸室の立進を阻まんとして敵が防禦を 一位のた部落、市街を灰燼に歸 午後三時半陸軍の先鋒部隊は 體協力作戦が今回ほど功妙に 受々大編隊をもつて上空から 行はれて敵を潰滅せしめたの 覚々大編隊をもつて上空から 行はれて敵を潰滅せしめたの 覚られてゐる、陸軍部隊の前 つて切斷、爆破した鐵橋も十 除形のまる最後の目的地に突

(軍艦〇〇千二日發順通) 上陸十日にして陸軍部隊は逐 に廣東市に突入、南支作戦の 院東市に突入、南支作戦の に廣東市に突入、南支作戦の に廣東市に突入、南支作戦の に廣東市に突入、南支作戦の 上陸工部隊の道路を切断して中 外を襲撼せしめたが、この間 中 大海軍航空部隊の協力は空陸 共同作戦の成果をして近代戦 中に偉大なる金学塔を築きあ けたものである、即ち海の荒 げたものである、即ち海の荒 げたものである、即ち海の荒

殿下には遂に一庭もあらせをより十二日早晩にかけて

廣東市内には殆んご

なる小坂都縣長以下將兵はび なる小坂都縣長以下將兵はび なる小坂都縣長以下將兵はび

進入し、其先鋒は

部隊の敵は續々と退却 飛行機はこれを爆

中西理事來京

巴河を一氣

▲宇都宮武三郎氏(會社員)
二十二日來京國都ホテル
▲藤原繁男氏(同)同
▲中山次郎氏(遷信省官吏)同
▲生野経氏(鴻州曹達)同

「日麓関通」巴河々

公兵、敵中を突

破

促安 左背

覆面迂廻部隊の戦果

蔣政権に臨時政府常局

反省要求

敵兵着のみ着 る周邊の百粁ライ



要中でも記録的なものであら
う。廣東からは多くの華僑が
てゐる。彼等にとつてもこ
の廣東が失はれたといふ報道は大なる驚愕であつたであら
は大なる驚愕であつたであら
する認識を改め、その抗日援
する認識を改め、その抗日援

ない。 はれる、我々は丁度夜中に に母童の明滅だけを見た、此 の になるのが此の濁戸で、別離 になるのが此の濁戸で、別離 になるのが此の濁戸で、別離 になるのが此の濁戸で、別離 に母童の明滅だけを見た、此 の情を偲び此の名をつけたと

し、 国地理學者の計算による とバベルマンデブ海峽を百年 であるためば、紅海は只一 であるためば、紅海は只一

デナ、つまりメッカの北方約 三百哩のメデナと云ふ所に命 からん 逃げのびた、今から いふと邪教「ひとのみち」の な祖といふところだらう、と ころがマホメット先生は非常 に頑張りが利いてメデナも亦

ッから駄目になつてメッから駄目になってメッカのメデナと云ふ所に命のメデナと云ふ所に命のメデナと云ふ所に命いふところだららことでホメット先生は非常のが利いてメデナもホ

ラセ

暦紀元五七一年である、マホ の昔に遡つて見やう マホメットが紅海の沿岸に あるメッカに生れたのは今か ら一三六七年の昔、つまり西

上恐らく暑熱の最も峻烈な海 度以上に上ることは珍しくな 間で六月から九月迄が最も甚 両 たしく八月は日蔭でも往々百 な たしく スカース とは珍しくな

隨行記者友

松敏夫記

こで先生はアラビヤ人の数旨をうまくとり入れの数旨をうまくとり入れある、つまりアラーの神ある。つまりアラーの神ある、マホロした、ところの宗教を立てると、マホ

はおいては他の回の字を

ある、近頃この回ある、近頃この回ある、近頃この回教とされては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいる。

思へば南支撃つべし、廣東 あつた。それが極めて短い日 あつた。それが極めて短い日 あつた。それが極めて短い日 を可聞に實現を見たのである これには諸外関も驚異してゐ これには諸外関も

なる打

図の態度の改變が考へり情勢の變化のうちに改略の成功がもたらす

市を占領するに至つた。ことでの後職局は急速に進展しはその後職局は急速に進展しはとして行はれた如く見えたがとして行はれた如く見えたがとして行はれた如く見えたが

日が 日が 日が であり、その 壊滅 から知り得られるので なり、その 壊滅 から知り得られるので

即ち右一般會計收入豫算編成 方針は康徳四年度收入、豫算編成 50でに本年度上半期の收入實 續を基礎としこれに時局の推 移に伴ふ內外情勢の變化特に 刻下最時動員下における政治 上の影響ならびに產業五ヶ年 上の影響ならびに產業五ヶ年 自然增收は約四千二百萬圓と た上現行稅制の充分なる運用 を前提として最高限度の見積 りをたてたもので、このうち 自然均收は約四千二百萬圓と これを本年度豫算に對比すれ に總額約三千七百萬圓である、 これを本年度豫算に對比すれ

(東省の現狀

入四百萬圓、專賣收入一千立分の主なる分は關稅約一千萬分の主なる分は關稅約一千萬分の主なる分は關稅的一千萬分別。 石百萬圓、印紙ととなり、その増加のは關稅約一千萬四程度の

あつての香港であつたのである。今や廣東は失はれた。香 あっての香港であったのである。今や廣東は失はれた。香 港とその背後地との連絡は斷 たか別の生面を考へ出さいる を得ないであらう。それが當 を得ないであらう。それが當 を得ないであらう。それが當 といふ方向に動くであらうこ とが考へ得られるのである。

東省の現状について次の通り 東省の現状について次の通り

從事する者及勞役に從事し 的に依り賃金を得て勞役に 的に依り賃金を得て勞役に が働者と稱するは雇傭契

キリスト教のバイブルに當る いせざれば剣銭を加へん」と いせざれば剣銭を加へん」と いけざれば剣銭を加へん」と いっされば剣銭を加へん」と いっされば剣銭を加へん」と いっされば剣銭を加へん」と その鋭鋒は向 然しこの王朝對抗は却つて文化、監業興隆に拍車をかけ文化、監業興隆に拍車をかけ入世紀から九世紀にかけて東カリフのハルン=アル=ラシッドの時代が最も目覺ましく世に「サラセン文化の實金時代」を現出したのである、それ、又代數は四天方程式、球和二の質例の「干一夜物語」といれ、又代數は四天方程式、球和三角法が完成し、硫酸、硝 月形の勢力をシンボライズし たものではなからうか 斯くしてサラセン帝國は大 いに榮えたのであるが、版圖 トヴァカリフ調 や来朝、アッ ヤ王朝、アッ

國防皇軍慰恤献金品「磁」

電話③四三〇八

しはこれは

ブリ設室和 ライ リ計丙洋ユ製柴家 合子ドム作飾具

追從を許さぬ絕對安

價に提供致します 自家製品に付他店の ひ命

部 の 事になりましたの なる御高庇により なる御高庇により To

高庇により弊店儀三周年を迎える申上ます就きましては皆様の多大折柄皆樣には益々御繁昌の御事と まで全商品二割引に

H

部の最後的概算 八百萬圓

アルの見積りであるが、一びに徴税方法のもとにおいて、内國税收入は現行税制

司

事館再開

部領事館を開館することをといるという。 外務省では廣東

組税 一一、七二九、残額 一九一、三四八 一九一、三四八

地調査を行ふためこれに必要がよく、身分法規制定の第一歩として近く各民族につき實がとして近く各民族につき實

追加豫算提出

規模の演習を沿海州沖にておればソ聯海軍は最近相當が大人にあったところが無軍は最近相當が大人にある方は、大人にある。

聯海軍大演習

の十九日夜の

堀內省次長來京談

さながらの戦闘演習を行つにながらの戦闘演習を行つに数機綿隊で實際を壓し飛行機は驅逐艦の

勞働統

制

तान

九、省長は勞働者の募集若は、共給を禁と爲す者又以勞働者に關し必要な為事項を報告せしむることを得

何よ

ます

辻養

●●●・か男むり見た性性の

紅 灸

長壽の世 辻。 基

として其の施設として帯 二、左の勢働者登録を綴し 特働票の發給を受くべし 野働票の登給を受くべし 非、常時三十人以上の勞働 者を使用する工場、鑛山、上木建築及交通通信業に 上木建築及交通通信業に 上木建築及交通通信業に 上木建築及交通通信業に という いん こう いん こう

獨立して業を營む者を謂

なる弊店へ御用命下 修理は最も迅速叮嚀に 一合永乾並家具店 新京東一條通卅七 3 して技術優秀

家具部

皮革部

要綱の設定で

では、 き訓令を發した 一、 農村備林、 農村敬野の 副 では たの 動に 留意す でしまる 生物 は 要網 記載の 通 した とを 副入せざる 機動に 液 むること

かいつぶやく、

加硫安會社

生鮮

計食糧品

ること」なつ

和協議會

天で開かる

な殉職者を出した滿洲電信電 は会碑建立中のところこの程 は会碑建立中のところこの程 は一日午前十一時から同 がに盛大な除幕式を撃行した

設立要綱案決定す

一部一部の一部では一部である。

酸性者の霊を慰め正午式を終 参列、嚴粛に式を執行し貴い 曾配および軍部關係者等多數

ブロンワストの砲臺なんかいざといふ時には何の役にも立たんのう、あの射程の長い砲でアムールのどこを身からと云ふんかい、去年までは無かつたんだがコケきに、程がある、あきれるとにも程がある、あきれ

農村備林及農村

牧野縣有林設定要綱

私有地に付ては之を耐入します。

で、これが具體的檢 ので、これが具體的檢 ので、これが具體的檢

一、滿洲中央却賣市場協會設一、滿洲中央却賣市場關係中央卸賣市場關係

映のテロー を明した記者をの の中にへんぽんと飜るた

報告及び認可申請の様式は内側をは関する細則、協議

に農村備林、農村牧野を照有林の地域確定に關し

幻の影追ふもの

物々しい防備ぶりは

かれ、住民は四散して富錦市 街は一時殆んど全滅したので ある、しかし建國後次第に人 口は殖え、邦人も多數進出し で今では人口も五萬に達し、 上流佳木斯につぐ市行の形態

軍事重工業に動員したソ聯は 軍事重工業に動員したソ聯は

ツ聯の何物を示唆するか

大アムー

ルを下

3

江防艦隊に

便乘して(完)

應用が出來ませ

ョキモノでした 女學校、専門

彼女は自分の職業が心

一本の松に文句をつ

織見氏、四〇點 下悔の頭目、六〇點

一般讀者の爲公表―― タまで住んで來た あることを。 あることを。 州だのも知りません のショパンの曲だのは知りません

解るかな四〇點の意味りニ非スートサリニ非スートサ (ヤガ馬)

は配當年六分以下に制 ・四分の配當を保證し が全購聯出資分に對し 町で此の配當保證並 設立されるもので す牡丹江省最初の移民團長會 す牡丹江省最初の移民團長會 会作社の認識、移民地の衛生 決定した議題は街村制、農事 会作社の認識、移民地の衛生

域の適否に闘し産業部大臣は決定前各件毎に付豫め地は決定前各件毎に付豫め地 である、尙全購聯出政的手段を以て實行 滿支經濟會議 廿七日から大阪で開催

銀内服遂に完成

合作社の認識、移民地の衛生問題、、村民に對する武器の配給、道路網の整備等で、同意議では移民團長と省當局が膝を交へて懸談的に議事を進め移民村に山積する諸種懸案を審談、東溝振興工作、農業 部門の圓滑な進展を圖ら

元ダンサーなる代名詞は社會 た、働きたくともノールーム でした。 し 傾向は慣習を塗み第二の性格 し を作りました。 嫌になりました。 だの忠霊 ベンも實障の洗 織兒氏非常時

勝つた翌日命令が出

マポールハ之ノ限

東滿振興工作に重大役割を齎せ、丹江で開催

氏は松林が悪いんだ 購聯今度の新動向の一端をはんとの意識に基くもので のとして注目されて

される確安の價格引下げを行 を阻止し且つ内地農村に供給 を阻止し且つ内地農村に供給 額面五十圓株)道府縣聯合會者名の民割は全賜聊十萬株(のるが同會社創立に全略聯が 四十萬株とすること」なつて

の疾淋るよに服内の 獨得の薬効は服用 毎に深部へ滲透し

1、0和 男二、二九 大木合名金社 東京市韓田延順市町大道(韓国縣市) 東京市韓田延順市町大道(韓国縣市) 接線東京台の香・現話市田10名 大阪市東協茨路町(大手線面誌) 大阪市東協茨路町(大手線面誌) 大阪市東協茨路町(大手線面誌) 大阪市東協大路 185名香 北東川泰所 北京東城小車取胡岡一韓李門

口数

女男

手形交換為(19日)

進無

星 代

口數

17110#

増の一途を辿りつ」あるが、

承徳人口

契機に承徳を の人口は激

京都帝國大學 化學研究所創製

日新電機株式會社

精密級特別精密級電氣計器 配會盤內特高配線器具

場より意見の交換を高いのでである。

一、統制出荷關係團體に出荷 ・ 大要語の件外七件 ・ 方要語の件外七件 ・ 方要語の件外も件

到達し、成力を發揮して潜伏中の淋別にて深奥内部の病量へも微細に利用して深奥内部の病量へも微細に性として慥内の滤透力が原る型大で性として慥内の滤透力が原る型大で性として慥内の滤透力が原る型大で

E薬理特徴を併有し、 としたもので、一割で ・一割で、一割で 獨得の深達殺菌

☆本品は學理に基き たる製法にニッの

日本結聚人 請師新京大和通四七山湖原度了了

粉末昆布茶 紀町太子堂前

大石茶舖 電話 (三) 六四二七番

すばらしい発養

満洲總代理店 琴平町 電話(3)4091 新京中央通五0 電話(3)3933 金・慢性を間はず良く効く薬を御教へ致します 新京奥安大路六〇六 あ じ あ 薬 局 電話②1四四1番

社會式株大者如金 储本品和代证中

純粹植物

家郷遠征を憶はん

、もら陣屋

一陣屋には霧を置

陸は塞が早く、九月

メラマン

は、敵前五〇

山併せ得たり能州の景遮

行の過離月三更

は軍營に滿ちて秋氣清し

皆様はこの間の十五夜の月を御覧になりましたか

ワスルカ

おなじ月でも、春の月はおぼろにかすんで散る花

いたむかのやうですが、秋の月は皎々と冴へ

らか代時旗御の錦

時の軍 た。こ れます。

れも又外國軍艦の水兵が

の形状をスケッチして似寄りの軍帽を造り上げましたりの軍帽を造り上げましたとが恐らく日本最初の海軍衛でせら、當時は帽子に用があわれたし、また必要な附屬品もなかつたの必要な附屬品もなかつたの きまとつて、 其帽子の大體

あた佛國の將校三人が帽子 陸軍の教官として招かれて いでした。その頃 訓練したのでした。 て頃

白 60 軍帽物語

ひつき、彼等の後や前につれ、之を作つて見ようと思え、一種の好奇心に騙ら 唐縮緬で、隨分おかしなも のでありました

は、今日はその由来をお知らか、今日はその由来をお知らか、今日はその由来をお知らせしませら。 日中社の前に島居を立てるわけ──昔天服大神が、天の岩中に神職れなさつた時、八百月に神職れなさつた時、八百月に神職れなさつた時、八百月に神職れなさつた時、八百月に神職れなさつた時、八百月に神職れなさつた時、八百月に神職れなさつた時、八百月に神職の神々が集まつて智恵をしています。

\Q すすなはち父時元が義光へ傳これには深い理由があるので はへ三、四度かきまはしてさ 豊原時秋です。 いて來るものがあります。 「何處までも

らせて笙の秘曲を残らず数へです。それと察した義光は、 足柄山の草の上に、楯を二枚 製いて、その一枚に時秋を坐

サ五日 行可署は

出身) 場江訓練所々長 場江訓練所々長 場 山 崎 芳 雄

額田 裕三

宮 本 伊勢男

に對し、芳澤代表に拒絶す (慶應三年)▼國際夢盟理 (慶應三年)▼國際夢盟理

(哈爾濱) 青年義男隊の歌(哈爾濱) 青年義男隊の歌(哈爾濱) 新井 清 人同訓練生代表(岡山縣出身)

鳥居

の前にある鳥 まらせて、鴫の醪をあげさせられたのが即ち鳥居(鳥の止られたのが即ち鳥居(鳥の止 への由來

意味で、こうで、大は高麗から渡つて來た大の 意味で、 どんな悪魔でも緊退すると この大はとても强く

こま犬 繪馬

つ人も、その じたもので

・ますることが出来ないので けれども貧乏な者は生きた馬 を奉納する風があった。 繪をあげる。 後には馬のな

世、 將軍家の に祈願し、凱旋 旱

卅一日 新京に (昭和七年)

二十三年)▼關東軍司令部十日 教育勅語降下(明治 加茂圓淵發寸(明治 法を定む(明治兄

州內義之助作詞 一二、ござれござれと姫小松、 松の枝葉のかげで呼ぶ、と んで行き度し浮名が恐し辛 苦甚旬も儘ならぬ 三、在所なまりもはづかしち れし、角兵衛(とはやさ れて、添ふて暮らせば花よ りまさる、戀の越路の牡丹 軍國小原くづし

隅田ばやし

十月月

黒河、わしもあなたも鴫野の島よ、ハ、樂土滿洲での島よ、ハ、樂土滿洲で、山はもとより売野はおろか、苦勢するのも組図の爲か、苦勢するのも組図の爲のよ、ハ、樂土滿洲で、東土滿洲で、東土滿洲で、東土滿洲で、東土滿洲

|||歌謠曲五つ||| 「競売の」三味、CY管絃伴奏つき

ししゃ

小完科 医唐**木泽** 深町醫院 殿 医深町穗積 松枝澤子豊岡道雄

(書)小澤● 荒井(夜)

といかもので考へは のもので考へは のもので考へは のもので考へは もので考へは ものである。 のである他の一册っている。本時局柄各方面特望をは過せよう。不年は過せよう。 時局に対理を



心苦の々色はめ始 面 から刀劍で斬り付けられる た、白や赤の長毛を垂ら して居りました。これは後 して居りました。これは後

中に滞在した事があります ・中に上陸して麻布雑敷の善編 ・大兵が約一個大陸ほど江戸 ・大兵が約一個大陸ほど江戸 ・大兵が約一個大陸ほど江戸 のを防ぐ一種の護衛法であったとも言はれますが、こったとも言はれますが、こったのの 進山を最初に請合つたのは下原己代吉といふ人で、

夫の彼るや な格好の

帽製造の手ほどきを受け

奥州へ下りましだが、後から年の役、兄の軍を助けるため 0

二本立て、

百獸の王なる獅子

月物語

むかり の名將ビ月 謙 信 三

キ

ニナ

N

ŀ

ナ

ゼ

コ

ゥ

ヨウ

ノチルワ

ユカナイノデ

してゐるのです。 と、さすが英雄の謙信も、

渡つて、ぐまなく下界を照し、昔から、よく詩や

されるのは有名な上杉謙信の「月三更」の詩です。 歌の題に使はれてゐます。この月について思ひ出

郷の人々は、出征中の我が身あゝよい景色だ!まゝよ、故

夜半頃の月のことです月の前 | 文武に達した名將です、後三いてゐました『月三更』とば | 義光は八幡太郎義家の弟で | 令一つ、新羅三郎義光の話

ルムを十本もいれるから、 ーモッをしよついれるから、三 イルムをアタマにのせてわた「河をわたるときなんか、フ

よ。どんなシャシンだらうと

ふの番組

100フィート 00フィート リカ 変変 朝

九八、三 () () () () 一、父さんおかへり 一、父さんおかへり 一、父さんおかへり 一、ゆうべ見 た夢一 小坂勝 也 一、か 深 美枝子 小澤 美枝子 大 小澤 美枝子 大 小澤 美枝子

東京無線

二100 ラデオ聯曲(東京) 管を秋 長田幹彦作 放送者末定 三、ハアー波の四十九里近くに見えてョ、わたしや港のつなぎ舟行くに行かれず泣き明かす。 カヤョー夜泊りにわしやほれて明けりやろう網泣いて解く

意氣 意氣 意氣 行く、粹なをどり八百八丁 、打つや太鼓の音もはるば ると、お江戸のぼりは離と ると、お江戸のぼりは離と 姿

30

10、00

10万

行洋森

婦人俱樂部十一月號

映畵できる迄 はい」ね。ボク で、十五日間 □兵隊様におとらぬ キ といつしよに野營するのよ。」 ・ といつしよに野營するのよ。」 口苦心で寫します まにらつし

(日曜日)

として速くは越路の山々近く時は九月の十三夜、明月皎々

速戦連勝 七尾城に遊佐弾正 り、加賀を越えて能登に出て り、加賀を越えて能登に出て

背中のリユクサツクにはフイと、普通のシャシンキをもち ッ 「カンだつていつてたわ。 ム っ 「カンだつていつてたわ。 ム

にニッポンへつくら ンボウヤ してまつてるの

一本のフィルムから百本のフィルムができちやふネ。手品のやうだろ。百本のフィルムが砂糖館にくばられると、みが映書館にくばられると、みんなうだひあひで、朝鮮、満れなうばひあひで、朝鮮、満

中で、100 ラデオを 関の音樂 (大連) (鉄音) (鉄音)

音」
- 「三〇 經濟市況(東京)
- 「三〇 經濟市況(東京)
- 「四〇)東京大學野球聯盟
- 「五九 時 報(東京)
- 「東京)
- 「東京) 世三日 日曜日 日曜日

こ、鑑電で行くのはお仙ぢやないか土堤の柳がアレワイサノサあれじやれか、るソレ浮かれ太鼓も月の客アラリの客で、選牙も可愛や隔出のもやに濡れて情のアレワイサノサ、深川通ひソレとでもろう鳴きが氣にか、るアラ氣にか、る

ハー大手柄とと、夢にあなたがオハラ 大和魂伊達には特たぬ、

Ę

ラッ、チラリあなたのオハラリ、チラリあなたのオハ 明本 京静作曲 明本 京静作曲

一、揚がる煙花が百雨ならば一、揚がる煙花が百雨ならば

8

面白 V 實驗室

ゴハン 青イン 00 ッ

茶碗にいれ、ハシでよくつぶ

ブガ 種あかしご紹 介

高くはへると、青い の澱粉がお鍋に ときにまぜあはせると、 □…この液を一つのコップ つめたくなっ なるので たら は液か熟. にわけ、 お茶の中 一色かき さなっているないでは、と色がでません。これははきえる。これはいタンニン酸が

ヨード澱粉

E 1

(明六四年)▼鴨緑江の戦

今

B

の記念

义、下=

大、二五 滿洲別拓青年美男除 大、二五 滿洲別拓青年美男除 代表體驗談=全日滿放送= (強頭) 青年義男除の歌 神川拓植公司總裁 神川 中上 貞二 (哈爾寶) 青年義男除の歌

(新京) 揆 福

t,

滿洲閉拓移

三〇 合 唱 (奉天) 率天リ・ダー タワルテット ピアノ伴奏・・・ タワルテット 1、移民関歌送賦 公 男 1、移民関歌送賦

見の夜でし る名將の笙の る名りました **衛らせる意味** 像と並べて、 は味を表すことにな での音・今も聞き 國共黨會の發會式擧行(昭 田 古田松陰刑せらる(安政六年)▼皇居を宮城と 安政六年)▼皇居を宮城と サ六日 伊藤博文公暗殺さる (昭和八年)▼日蘭無線電 (昭和九年)▼日蘭無線電 (明治

10円

笑丸さんが唄

太平洋會議京都に開

競表(昭和六年) 競表(昭和六年)

今晩最後の演然は地元お馴染の方々による新京からの歌謡 出五つ、唄は笑丸さん、三味 協は岡部市郎さん、件奏は C Yアンサンブル、指揮佐竹正



出來んのである。(御垣衛士) 例で知れる。足つぎもなしに高い壁髷を人は描 力量相應の作品をめざすことが肝要だといふこ

のもので

た時中開演の答が、七時中 大時中開演の答が、七時中

龍江が流れてゐる。

あつて、

ル處、薩掠焚殺シテ村里一

支那兵共、 進み來る

大同劇團を見る

訪日記念新京公演評

色一色、最後は根に青味を入れる位の工夫は、紫然あるべきだらう。合所のビラ繪は年が變つてもそのまゝ、籠は同じ所に掛け放し。無神經の程に驚き入る。

です、母さんは……」

まだ言ひわけをする

た豆類、穀物等も結構で、腹がた豆類、穀物等も結構で、腹が

その子供は打たれて席にひつんだな、此奴!此奴!…」

五度にもわけて取る方がのぞま

はその小さな低い椅子を何度は蒼くなつてゐる。そこで彼

「このルンペンの家の子め!

大腸カタ

IV

老體がひじ

傷スー。

部の當面の使命は足りた。

3年記録は日を片寄せた。

・私は……私は……

笑ふ惠比須がちよつと怪しい。|

大黒は福を授くとのたまへど

際の高枝に首をふりつゝ。

志

更に怒り出す。

金老師はその様子を見て殊

79 一人の男(BUSF)宣言 時頭ョリー三省ニ據リテ己 ガ有トナシー邊より(〇・ もつする。

兵ヲ關内ニ進メー。

は遂に我々自身の國家を持部員 この宣言の通り、我々

「よん、まだ怒つてるな、あ やつつけに行つだんだらう」 「よん、まだ怒つてるな、あ やつつけに行つだんだらう」

日日狂歌

78 **爆**彈的タイトル。 (民衆

89 (〇・五) 自治指導部、部員の一人宣言を讃んである「敗月來幾度力率天、吉林ーヨリ、茲ニ特ニ建國綱要ヲ中外ニ昭布シ、或開知セシム」迄を讀む間に都員數十名の中に隆の居ること及世面の地圖、統計等を出す

(七)

た。金老師は教壇から降りて來

のに、どうしてつけないんだ「釦をつけとけと言つといた

(民衆の喚呼)

「建國宣言」

流れ込む民衆、會場内の活

80

(上一同) (0・1)

建築場

タイトル

率天城門に立てられた立

(タイトル) 大同元年二

て觀んでゐる民衆。 (0・ 1) 布告の前、集つ (上ト同) (上ト同) (上ト同) (上ト同) (土)

ット位入れられ度し) る。感謝する人々。(二カ る協和會員。 工場、いそ (と聞る女

ミキツサーの空

87

(鐘の音) (カレンダーでも、) (め (カレンダーだけ残つて、 えカレンダーだけ残つて、 そこにスーパーイン。、 そこにスーパーイン。、 大學教室、黒板に一帝制

白檸檬く山畑に露西亜娘の赤いエプロソ 馬の放牧場、牧童の群、 っ、めくるとへ い、めくるとへ

89

と共に弦に再び新らしい使命に向つて幾足しなければ成らない。即ち、宣言の實施の定事に在つて、記述の事に在つて、或は要に推するがに在って、或は事に在って、この宣言の實質に進まれば成らない。現今は弦に新たに協和會を創立して政府と力を合せ官民協力とて善政の質を墨げやなして政府と力を合せ官民協力とて善政の質を墨げや

風吹くたびに芒穂らごき雑草の中 芒穗風の吹く方へなびき猫棚つづき 石造りの家屋根なく晒され芒穗なびき 石石の形白樺と芒一帶の山

極」へ莊重なる音樂つぶくご 「帝位に就かせられん事を

用)カフエに萬才を叫ぎ日の関族 (ニュースネガを使の関族 (ニュースネガを使の関係) 銀座の街に日満

横 道河子附近 下(一)

笑 風

意を表す。 ヘスーパーイン

脳神經の弱い方 秋は不眠や神經衰弱が多い

食物をお變っなさい

世間では簡や神経の特象は、食 して、副食物で棚よ標にしま の機能の弱い人と同様に、傷神経 すれに関して肥り過ぎの人は、 特に節を神経の弱い人も、他 ないてカロリーのかいもの、節 から、注意しないてはなりません 神氏の物を制設し、成可く分遣 經衰弱の限因になり易いものです まれに関して肥り過ぎの人は、 特に節砂することは、不眠や神 さいてう

が、掛けたま A話をするのか る、その時お前に どうするの る、その時お前に どうするの これる人がかくこりませんが、図 ◇關係 がない様に考へ

風邪の

ない動物ぢやないのかと思は き切つた顔―これは血も肉も ち上つた。黄色く痩せて、乾

「さあ言ひ給へ、何で卸をつけて来なかつた!お前の家の人間はみな死んでしまつたのか?生れつきのルンペン奴!出来損ひ奴!さあ言ひ給へ」こゝで彼は力强く相手の耳こゝで彼は力强く相手の耳 王乾生はけんめいに泣き出一私は……私は……」 べと、二つの型に就いて限します 性、関せ過ぎの人と肥り過ぎの機能は行きませんが、ことでは それる體質其他の事情によって

・ズ、クリーム等の脂肪製品、胡・ズ、クリーム等の脂肪製品、胡・ ◆…脂肪 に富んだ食師、 因といはれる風邪には、どうかして罷らぬ様にし度いものです。これにはいろいろなを所のが法が表れには、どうかしてもれますが、平住の食物に注意 よほど風邪が防げ

あまり気附かぬ人が多い

不眠と夢

左右されることが

タミンB、D等の不足を來じ、無 になくてはなりません。 を対が過剰になると、必然的に をすると、必然的に をすると、必然的に

をと)中には常神郷を強め、自 をと)中には常神郷を強め、自 がであるので、後には不服事と がであるので、後には不服事と がであるので、後には不服事と 国木田蜀歩ですが、これは不能 関木田蜀歩ですが、これは不能 ではいする危惧と、不眠夢の中表 に続する恐怖と、二重の苦悩か 野の異る二三種の薬を選用し、野の異る二三種の薬を選用し、 世に不眠動根では なものはないと云か だら、これを続けれ その

住来の豪養剤とは比較にならぬ理 榮養價値は

豫院に 物。 27 御 は 意"

人と罹らぬ人がある 榮養狀態に依つて罹る

神経衰弱を経 削とは全く建って、複雑な組成をあります。この豪は従来の化學院 なる機内の有害物を分解排除しま すから、不眠や神経衰弱の原因とにし、利尿と便通の服骨を闘りま 他に活力を異へ、新使代謝を吐ん その効果はまづ、全身の組織細 無機燐酸、ピタミンB、D等の、 である。 ではんでゐて、ごれを養ひ 語に含んでゐて、ごれを養ひ である。 では、これを養ひ

度せた人も肉がつき、 、全身の生活力を光度をますから、新陳代謝を

エ 古棚 古素(わかもと)の内服でにお薦めし度いのは、複合へーフにお薦めし度いのは、複合へーフ 神響も自然に健全になるのが普通に関う過ぎの人も成がしまって、気

969



教特に良し かれる 七割を占む

のなさ同成分にも

倉の修復 ないがせ カで・・・・・ めてスセ は及びも ・嫁待ち ましよか 此加了。實施會式樣,町島帶都萬川從西方人

全

替及はツ

(附双共十五錢)

作者はほろびつゝある寛城子を幾つかの短篇に描く意 ■を持つてゐるといふ。これはその一篇。 此處には二人の日本人の子供、二人のロシア人の子供 が選ばれてゐる。その一人はひどい不具者である。 この題材の淵び方は適當であつたと言へやう。四人の 子供たちが夕暮れの郊外で遊んでゐる情景。催をとられ て守つたり、不具者の子がひつくりかべつて泣き出しさ うになつたり。 そのり力量相應の作品をめざすことが肝要だといふこ とがこの例で知れる。足つぎもなしこ筒、菱量としたこ

力量相應の作 洲行政』十月號)— **一横田文子「風」⟨『滿**

〇馬で馳ける匪群

安、一。我が満蒙三千萬民 家、命ヲ此ノ殘暴無法ノ區 東、命ヲ此ノ殘暴無法ノ區 終始せられる。庭の向ふには を、一幕八景に至極お手輕に 臓店の内部と庭の同じ場面で、芝居は で、一幕八景に至極お手輕に を、一幕八景に至極お手輕に するものとお察しした。 小説を藤川研一が脚色した第一の「國境地區」は、大

と さらした特異性のある世界 に材を採つてゐながら、案外 に材を採つてゐながら、案外 に対を採つてゐながら、案外 の 関東本位で書かゝれた原作の 罪かも知れぬ。脚本難は内地 が出ても泣摩一つ関こえない が出ても泣摩一つ関こえない が出ても立摩一つ関こえない なりやと、大見得をきりたい演出者藤川研一果して健在

病床にある由、 所であるが、その藤川君目下 演技指導など熱心のあまり 切に御自愛を

それで筆や硯が

無理押し付けの方法をとつて るなのではなからうか? あ る俳優など内地の田舎廻りの を示してさへゐる。 がはねる。

新派のやるしくさ! 一さを示してさへゐる。 一方の取柄で、第二の「王麗官」 は再演物。第一幕第三場迄見 にが、運くなるので割愛した。会 これは面白さうである。こ でれば面白さうである。こ でれば面白さらである。こ でれば面白さらである。こ

を て相手の手をたたく、この数 電には一種の緊張した人を膨っては咽喉を押しつぶした顔へ な泣彫が混つてひる。時には その小僧は手でさへぎること 張り寄せる、全身の力をこめ

「馬鹿・――この馬鹿野郎!」で直ぐ伸ばせ!」

解を除くことが出來ること もよくある標になりま して整つてき

の地震にてみるかげもなく衰弱の地震にてみるかげもなく衰弱を一ケ月下痢と関係を一ケ月下痢と関係

力管理に最も必要なのようにあれば、抵抗

をたべ作ら、観測わかもと」

粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が 粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が 粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が

印に限る

目 のみのコバタ 商信 送內貨小諸 業用 荷筒割金 部に弊場の牛乳 立本店 金金横 壹億參千七百拾五萬圓 濱 の御取文き、内地への組替へも迅速に御取扱致小口預金十圓より、定期預金百圓より、其地内 C海外交店出張所四・一作形、其他主要各地取引世界各地向送金を御便利に御政城教じまず、大地向滅洲各地向も有利迅速に御取扱致します。 便利に御相談申上ます 濱 なく御利用願ひます、行信用狀による御旅行は最も安全御獲利ですが、行信用狀による御旅行は最も安全御獲利です。 電三、切代九四 ヤ街通(老松ど 老松美 禮 金 CUIS 四

胃腸病には即

病苦を忘れます

(6)

よれらみ試をフィア非星は方なんこ

同意で、 養を攝取することは恰も、底無しの桶に水を汲むと 強化が先決問題であります。 病に導くだけであります。 消化不良、食慾不振には其原因を治療せずして榮 徒らに胃腸を疲勞させ、 故に先づ榮養より胃腸の 惹いては慢性胃腸

の二倍、二倍の勤勞を必要とするのであります。自然胃腸の强化なくしては、到底、銃後の護りを完 害し、體力や氣力をも低下せしむるに到るのであります。之が敷護治療と機能強化には、最近、治療 樂アイフが盛んに賞用される所以であります。 ふすることは不可能事であります。とは云ふものゝ、これに依つて來るところの、心身の過勢から、 その結果は消化不良、食慾不振、便通不整、胃腸機能の失調を來すばかりでなく、延いては繁養を 語々の生活様式が時代と共に複雑化し、多角形態をなしつゝある非常時局下の今日に於ては、平素 1の間に、つい不攝生に傾き、胃腸を酷使することも多くなり勝ちであります。

酸過多症を起し、胃肠運動の風滑を缺き、消化酵素の分泌を妨げる等々種々の障害を來すのでありま を起しますから、胃腸筋肉が弛緩して、收縮作用が衰へたり、分泌神經が興奮して胃液過剰症や、胃 食物、酒、煙草、香辛料等で必要以上に刺戟したり、過重の負擔をかけてゐると、粘膜が荒れて炎症 困るなどといふのも皆これがためで、油断すれば慢性症に轉じたり、潰瘍、癌種をさへ誘發する危險 す食慾がないどか、あつても思ふ程食べられないとか、何も食べない時でも胃や下腹が張つて重苦し とはないのであります。ところが暴飲暴食や、咀嚼不充分、食事の不規則、不消化物、過熱過冷の飲 に强靱なばかりでなく、アルカリ性粘液苔に覆はれてゐて、消化力の張い胃液でも容易に侵されるこ 元來私共の胃膓壁は粘膜、粘膜下組織、筋層、漿膜の各層から成り、彈力性に富み、それ自身非常 幅つき、 **曖氣が出る計りでなく、水振者や腹鳴りがして空腹時には痛む、下痢、便秘に**

併せて、胸やけ、噯氣、嘔つき、胃痛、腹痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諧症狀を があり、主薬が胃腸内壁の病變部に沈着して炎症を癒し、 能の異狀を整へるさ共に、勝管内の有毒物質を吸着して、體外に排泄する等廣汎な病原治療を管みい も消退して機能の恢復を速めますから、かうした無理や、不振生に基因する胃腸障害を、安全且つ合 により、病魔の侵蝕を極力防止することが大切であります。治療薬アイフには病原、對症二重の作用 理的に治療し得ます。 ですから、からした微候のある場合は、先づ治療薬アイフを服用して、適正な治療と、周到な概生 粘膜を强め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動機

便 軍症には特型アイフ・便秘証には加級アイフ 第一四 日 分 七十五級・八 日 分 一関五十級 全國到る所の有名藥店にあり▲

き 競を期し各地一齊檢舉を行ひ で 現吉林營〇署長植材單良=假 を 現吉林營〇署長植材單良=假 を 現吉林營〇署長植材單良=假 部 古營〇署長正司總五郎=假名=、延 市替〇署長正司總五郎=假名=、延 市替〇署長正司總五郎=假名=、延 か 名の吉林、延吉、岡們、佳木 か 名の吉林、延吉、岡門、佳木

浩科長語る

を與ふさきに程斌の瞬順により治安さきに程斌の瞬順により治安で最後の喘ぎを續けつふあって最後の喘ぎを續けつふあ

殲滅的大打擊

四、負傷中四、胸腰品の不傷約自廿、わが中、なほこの職闘にお明の死傷約自廿、わがけ、ないの職闘におけ、ないの職闘におけ、ないのの職員において、

敍勳

を包圍

の八名を檢學、家宅搜索の結果有力なる證據物件を押收目 果有力なる證據物件を押收目 下延吉監獄ならびに延吉警察 應に留置して嚴重取調中であ る、事件の範國については目 ので緩々新事實が疑見されつ っまり當局では東道振瀟の叫 ばれつゝある折柄調根を一掃 すべく嚴重取調を譲行してゐ

延吉營○署に

長榮、龍井吉本洋行吉本豐 內一郎、龍井祥泰公司安田 行丸山肇助、龍井岩村組山 行丸山肇助、龍井岩村組山 開寄益組軍等君、闡們吉 岡們與林洋行安河內惣伍、

を強表した声澤間島省司法科 を強表した声澤間島省司法科 の経験を

大打撃を興へた、こ

日楊は腹臣の部下八十

対力を誇つてるた同時が力を誇ってるた同時が四北部に四分五裂が

*排下疑獄發覺

収賄數十萬圓に上る

もう遅い

全國九七 結成地域を指定 協和青少年團設立豫定計畫 きのか連絡會議で決定 一五ケ所

とつと上る残酔は、海を漫 ひて攻め寄する、わが皇軍 の上陸ぞ

三、上陸以來旬日の、日数もた」の、大人のこの夕べ、先鋒すでについてゐる、凱歌にふる心。東西南の要顧と、誇る動地も攻めとりぬ、漢日今は何ものぞ、白雲山に雲早し

速的」に作曲され全國に放送が飛軍々樂職の手により「神め海軍々樂職の手により「神の祝賀プロに間に合はぜるた

富家强國展

賑

を賜はるあり重ねんの光感のはないのでは、一同はさきに拜望

B

8

B

B

8

6

に恐懼感激して

張司

法相渡日

終日觀覽者詰か

ノ、靴、鞄類、

用品の鯨鮫製品のハ 儲蓄に関す 日をひき、婦人連に

精洲國司法部大臣張煥相氏は 一大京に向け直航することへなつ を出發、途中京城に立寄り同、來る廿四日飛行機で新京 一大京に向け直航することへなり 一大京に向け直航することへなり 一大京、他襲、後中京城に立寄り同 一大京、他襲、後中京城に立寄り同 一大京、他襲、名古屋、大阪 一大京、他襲、名古屋、大阪 一大京、他襲、名古屋、大阪 一大京、大阪 一大京、大阪 一大京、大阪 一大京 一大京 一月廿五 一月廿五 一月廿五 一月廿五

小村侯一行北行

配給統制亦近くは建築材料の ₩ 愛あじあで哈爾濱に向つた 送り裡に廿三日午後五時卅分 送り裡に廿三日午後五時卅分 新京駅競あじあで哈爾濱へ向行は二十二日午後五時三十分滯京中であつた小村捷治侯一 シ團哈爾濱へ

> 詳細は御照會顧度候 中古レール

> > 十六封度•

日華灣書道展

知名士作品三千點を網羅

日より寳山

蓋開

野口鴨絲江水電

北支石家莊行

社長來京

市長の外三邊、原兩助役、松市長の外三邊、原兩助役、松原育腦者德王等は隨員と共正十二日午前九時四十分東京に廿二日午前九時四十分東京に廿二日午前九時四十分東京

關 初守清一郎 龜治

懿猛

第31号級に於て定時役員會を開 一位の同社に於て定時役員會を開 一位の同社に於て定時役員會を開 一位である。 一次日午前十時より康德會館 一次日午前十時より康德會館 猪子滿鐵理事

列車で奉天へ向つて離京 端京車の減鐵理事落子一到氏 端京車の減鐵理事落子一到氏 山崎帝大教授

市の東京帝大教授山崎巨岬氏 は二十四日午後一時四十八分 の列車で來京、二十五日午前 の列車で來京、二十五日午前 を観察し北凌を經で十一月十 を観察し北凌を經で十一月十 で表記を記述を終れる。 一日青島より海路下脇に上陸 が、二十五日午前 で、京帝大教授山崎巨岬氏 が、二十五日午前 で、京帝大教授山崎巨岬氏

福島

は今月末釆京するは今月末釆京する 八段月末來京

3690 新京競馬最 高の大ガラ 本年の秋季

多物大見切大賣出

小三日より v

日迄五日間

京

3 = 0

切った

圓の資金で幸運を

銀座店新設披露賣出し

七熊谷伊 勢吉 26日 \$ 赤札商品一階 GALLERY NIKKE GALLERY NIKK



是非 豊 劇 豊樂

阪名 滿 員 禮

恒吉輔導部長より青少年團結協和青少年團結成全國連絡會 成豫定計畫の概要につき説明

11 △黒河省 愛運、合計一 11 △黒河省 愛運、合計一 △三江省 樺川、富錦、佐 蘭、湯源、徳河、勃利、合 計、△間島省 延吉、琿春 合計二 △與安省(北省)海 が州、四平街、鞍大、吉林、 大・帝爾濱、華天、吉林、 で東省、・帝爾濱、華天、吉林、 大・帝爾濱、華天、吉林、 大・帝爾濱、華大、李本帝爾

知的に先づ及第

市内女給さんの教育程度

ふ所である

滿洲國側三百點、

に資せしめ様といふ譯であるである書道を通じて日滿華の 滿洲、上海兩事變 第三次第二回 行賞發表

協議會も終了しほつと成果を收めた本年度全 協運用問題について

高すこと」なり、サ 種々研究を

小橋市長から戦迎の辟を述べ ・小橋市長から戦迎の辟を述べ 鎮守府を観察して午後五長谷川横鎮司令長官を訪

順に於いて理事會を開催する満洲輕金屬會社では廿三日撫 滿洲輕金理事會

一強し、銃後建設界

資材統制下にも三千戸

前十時より同所講堂で各關係二回卒業式は十月三十一日午 方面を招いて撃行することと 卒業式 郵政職員養成所 8000

月の戸敷が増築の認可件敷 高三百六十六、建坪十五 平二十七萬五千七百 平二十七萬五千七百 平二十七萬五千七百 平二十七萬五千七百 本二十七萬五千七百 本二十七百 本二十七百

要樂を奏でふるる、関都の心 展する都大路にも忍びよつた を拾つて見ると 戦時體制下にあつて資材難に 職部大同大省には東洋一を終 結氷期を直前にして響くハン戦時體制下にあつて資材難に 職部大同大省には東洋一を終 結氷期を直前にして響くハン戦時體制下にあつて資材難に 職部大同大省には東洋一を終 結氷期を直前にして響くハン戦時體制下にあつて資材難に 職部大同大省には東洋一を終 結氷期を直前にして響くハン戦時體制下にあつて資材難に 職部大同大省には東洋一を終 結氷期を直前にして響くハン戦時體制下にあつて資材難に

任治安部屬官 (十月二日付) (十月二日付) (十月二日付) (十月十五日付) (十月十五日付) (十月十五日付) (1月十五日付) 警佐(兵事主任) 義雄 のガラが當り、盆と正月が一 射止めその数日前には三百圓 和公司 度に廻つて來たやうな嬉し ゐる▲まづガラ

> 吉野町一丁目銀座キネマ前に販賣 店を新設致しましたから祝町店同

店

九月二十三日より

五日間

御引立を願ひます

首醫辭令

なつてゐる

一杯飲

航研機關係者に

新京吉

新京祝町

電3五〇九六番

トラック の個別は 平野工務所へ 平野工務所へ 祝町五丁目六 祝町五丁目六 東京 五回五四 東京 三泰公司 かい 東京 三泰公司

はか

國産ミンシー

すぐれた性能は御試用下

の時寒酸ではもう、

たが、程官公、あまり御機嫌がト 出仕した。そして翻接後を申上げ

子分等のその隣口を餘所に、

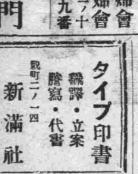
歌山場へ登城の途中にあった。 教野兵庫は、権の太皷が今朝の

紀州家五十五萬石の家中を、

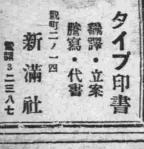
と、いつたやらな顔をしてゐる。

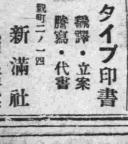
と眼を観合はせて、苦々しい鯛を傷に贈べて困る剤を職は、ソツ 其方は、まだ知らぬと時

質に心得たもの 東京海ケ枝町三ブナ 新京海ケ枝町三ブナ 新京海ケ枝町三ブナ 三省党製本所 神 央 銀 行 御 用 中 央 銀 石 御 用 和登飾行無線部 和登飾行無線部

























E

五九五三③產 隣社日朝 五二通条二東

電

話 2

六〇

五番

生徒募集 希望の方は申込れたし生徒募集 希望の方は申込れたし

育兒に最良の田乳代用品

ラクトーゲン見本 進星券

兒

トーゲン匙

姓住

使用簡便

胃

第

(日曜日)

11千間の金、もと/

章代の、聖徳駅について、見りに 健は、諸難の中で、二千兩都基

兵庫は、で限をショボ(こなり

はつた難をどうして繰り膨したも はつた難をどうして繰り膨したも

一下層、駅のために弾ひ去られたと 下層、駅のために弾ひ去られたと

大和橋に於て、

トラックに依る

員員會結婚媒介部

た場合を考へると、不識な彼も次のだらうか。それが表向きになつ

車は、大袈裟な表情をした。そいかにも驚いたといつた気に"

それは一

大和運輸の作品を対象を発売した。大和運輸の企業を主木料一般であったれる人間である。



貧凹勉强

路

ホー

六

極一億軍



粮安大路四一九

はい、三大のおり

女は、女子専門)の 新都職業紹介所へ 新都職業紹介所へ

神肛婦淋 H 經門人 S 痛病病病 編

東京銀座 乾寫眞機店 記名三世九〇

配公当七四七

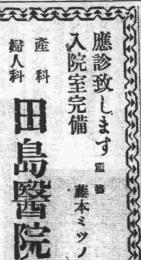
新京まる

人を求めたき者。共に本會へ失撃路頭に迷ふ者。

白彊會

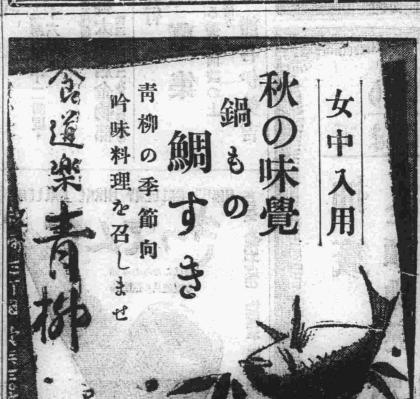


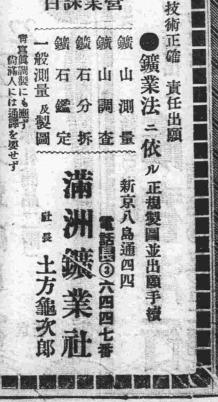












お電話次第

和洋服は特に勉強 質 店

吉野町二丁目平本洋行

柳

屋

岩。

1/1

C.

實助

◆ 十万一回金 金六十邊 ◆ 九万一回金 一圓八十邊 一四 金八十邊

等に対すった。 の上がは本門の管店に限る 第主町ニノー四 のには本門の管店に限る

कं

炎灸

カリヒン

膝,

栗。

合五十三つ (数上)

園。裏には馬がヒン (いつてる) 「気生の後の床の間にや干雨箱が二 がなんだいさつ、 (いつてな んな難い人を引張って來たんだら 老 雅 兵 庫 れわならこんなに で御城内は、それがため、なんとで御城内は、それがため、なんと 帶刀、水野獣馬の雨を殴とともに

北八商店 第二八公益旅祉 第二八公益旅社 を登っても五〇雪

今辨慶整骨院

がなんだいさっぱりわけが分られ 思なな気が、あたりに漂うて月 にも八つて居る。それがため、験 にも八つて居る。それがため、験 太守籍宣公は牧野兵庫の出仕を符 兵庫は、やがて、騒賞公の前に 有談 端中央看護婦會 編附添編家政婦派 貧間 問合せは

(%) HOX#

お茶道具は新京吉野町1丁目

問合せ 地 大解車一〇六 と 電話で三つ四七五〇 電話で三つ四七五〇

御寫眞一赤玉横 3々木寫 区質 紫雲社 八館

職宜公、兵庫の額を見るや否。

兵庫は、胸にギックリ死た。

自動車貨車庫 物所機木町四の二六 物所機木町四の二六 選近を関はす敏速に 環語・コー 五三 大和通四六ノニ 大和通四六ノニ ・ピスト集集

金融即時・長期秘密 僅なアタマ金でお買入が出来ます





通關代辨

引越荷作業

丸重洋行支店

新京富士町四丁月ノ四

是話 ③{二 六七一四 六季







東京メイヤ街老松町一大朝京メイヤ街老松町一大朝京メイヤ街老松町一大朝 田 後 弘













松井飾子

隨時

新京吉野町 記念公會堂前



生堂

